

●●● URの取組み事例 ●●● コラボレーション②

日の里団地「団地の農場 日の里ファーム」

食と農を通じたコミュニティ形成

団地内の広場に設置したビニールハウス型の農場です。地域住人が協力して野菜を栽培し、朝市などのイベントには子供からお年寄りまで、多数の方々が参加されます。また、収穫した野菜を学校給食に提供するなど、活動が地域にも広がっています。



朝市の様子



会員交流会の様子



日の里ファームクラブの会員

団地の農場 日の里ファームについて

日の里団地では平成27年12月から宗像市や地域関係者等と連携して地域医療福祉拠点化に取り組んでおり、団地内空地等を活用した生きがい創出と、それを軸にしたミクストコミュニティ形成を目指し、以下の試行的な取組みを開始しました。

- ①農業施設を整備
(日の里団地内の空地 約 500 m²)
- ②野菜栽培の会員組織の設立
- ③野菜栽培体験や朝市など、食を通じたコミュニティ活性化イベントの開催
- ④上記②③により高齢者の外出機会や生きがいの創出、子どもの農業体験の機会を提供

トレファムの採用

この農業施設は、東レ建設(株)のトレファム®（高床式砂栽培農業施設）を採用しており、高齢者でも腰をかがめずに作業ができることや、特別な農具や機材を必要としないことから、誰でも安全かつ安心して農作業に参加できます。



トレファム外観

日の里ファームクラブ

日の里地区にお住まいの方による会員組織を設立し、野菜の栽培・収穫・販売等を行っています。

【主な活動内容】

- ・販売用の栽培エリアにおける野菜の栽培体験
(原則として1日1～2時間程度)
- ・上記を通じた栽培のノウハウ学習
- ・会員専用の栽培エリアにおける各自好きな野菜を栽培・収穫
- ・会員同士又は地域住民との新たなコミュニティ形成に資する交流会の開催
- ・販売用の栽培エリアで収穫した野菜の販売の出荷・販売

一般販売：朝市（日の里ファーム）
直売所（むなかた物産市オアシス）
マルシェ（CoCokara ひのさと）
出荷先：日の里西小学校給食、日の里饅頭



種まき体験会の様子